

<報道発表資料>

令和7年9月1日

京都市上京区役所地域力推進室企画連携担当

## 上京区役所 京の五節句と年中行事「重陽の節句展」の開催

京都には、古くから季節の移ろいとともにに営まれている年中行事が数多くあり、上京区でも地域の日常生活に溶け込み、大切に受け継がれています。

この度、皆様の無病息災や健康長寿をお祈りすることを目的とした「重陽の節句展」を開催します。

### 【開催概要】

- 日時 令和7年10月7日（火）～10月10日（金）午前9時～午後5時
- 場所 上京区総合庁舎1階 区民交流ロビー  
(〒602-8511 京都市上京区今出川通室町西入堀出シ町285)
- 内容 菊の着せ綿ももとせびなや百歳雞などの展示、ワークショップ「重陽の節句体験」<sup>※1</sup>の実施
- 運営 主催：京の暮らしの文化普及啓発実行委員会、上京ふれあいネット運営協議会



昨年度の様子

<（※1）ワークショップ「重陽の節句体験」について>

重陽の節句にちなんだ菜萸袋しゆゆのミニアレンジと着せ綿<sup>※2</sup>に触れる体験です。

- 日時 令和7年10月10日（金） 午後2時～午後3時
- 場所 上京区役所総合庁舎4階 大会議室1

- 対象 小学生以上で上京区在住の方
  - ※ 小学生の方は保護者の同伴が必要
  - ※ 同伴の保護者も体験に参加される場合は、別途お申込みが必要
- 講師 いけばな嵯峨御流 教授 石川 利佳甫 氏
- 定員 20名
- 参加費 無料
- 申込 9月24日(水)午前9時～10月1日(水)に、二次元コード  
(<https://www.city.kyoto.lg.jp/kamigyō/page/0000344805.html>) 又は電話(075-441-5029)にて、①氏名(ふりがな)、②住所、③電話番号、④小学生の場合は保護者氏名(ふりがな)をお伝えください。



二次元コードはこちら

- 運営 主催：上京ふれあいネット運営協議会

< (※2) 茱萸袋、着せ綿について >

茱萸袋…邪気を避け長寿をもたらすとされた<sup>ごしゅゆ</sup>呉茱萸の実を袋に入れたもので、中国では重陽の節句に身につける風習がありました。日本に伝わると、平安時代の宮中では<sup>みす</sup>御簾などに掛けて飾られました。

着せ綿…宮中では、重陽の前夜に菊の花に真綿を被せ、翌朝この綿で体を拭い、長寿を願う風習がありました。



茱萸袋 (制作イメージ)



着せ綿 (イメージ)

< お問合せ先 >

上京区役所地域力推進室企画連携担当

電話：075-441-5029